

知り合いの人妻 vol.7

午後の新妻



烏賊松



先日
職場の後輩山本(27)が
結婚した

山本とは普段から
遊び仲間だったと
いう事もあり

彼女連れの山本と
一緒に遊んでいる内に
彼女の方ともすっかり
仲が良くなっていた

ただこの彼女…

かなりアンビ慣れてる
ような感じの…



おとなしい性格の
山本にはちよつと
荷が重いんじゃないか
という心配もしていた

まあ円満に
新婚生活を
送ってくれて
いれば

そんな心配も
余計なお世話
なんだろうが…



俺は悪友に誘われるがまま合コンに出かけた



あれ
～
!?



コンパに来てる
なんて
山本は知らない
んだろ？



.....



あ

お互いさま。



それでは

今日のこの
スバラシキ出会い
を祝して――

カンパニー!!

結婚してから
少しは落ち着いた
かと思っていた舞は

恥も外聞も無く
乱れまくっていた

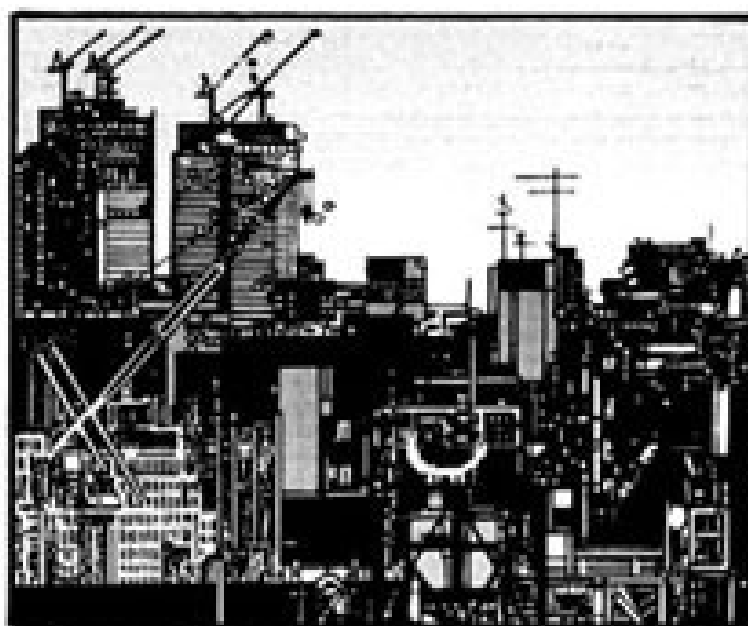
いざ飲み始めると
以前と何ら変わらな

なあ
福原

あのコ
スゲーノリが
いいよな

ぜってー
やれそうだから

オレが
いただいちゃう
かな〜?







結婚したばかりで
女房がこんなに
遊び回ってるんじゃ

山本のヤツ
この先苦労が
たえないだろう
なあ...

おい
舞ちゃん

コンピニで
Ｔシャツ買って
きたから
ソレに着替えな



ゴキッ
ン

コラ！
ふざけてないで
早く酔い覚まし
しろよ！

気分が良く
なったら家まで
送ってって
やるから...



それはもう
どうしようもない
くらい

俺が一番弱い
カラダだった

そして
気が付くと
俺は

舞に自分の身体を
重ねていた

ああん

ふっ…う

んん…

な…
なんだコレ

すげー
キツイ!!

んはっ…

いいい…

キモチ

やん

ガ
チ

ヒ
リ
チ





